

カチオン系架橋型マイクロアクリルエマルション下塗材

## ナノコンポジットシーラーⅡ

優れた付着性 優れた耐水性 優れた透湿性

### 用途

- ナノコンポジットW 専用下塗り材  
窯業系サイディングボード、各種仕上げ材の塗り替え塗装の下塗り材

### 特長

- 水性 1 液のカチオン系架橋型マイクロアクリルエマルションなので溶剤臭がありません。
- 旧塗膜との付着性に優れるので、塗り替えにも対応します。
- 優れた耐水性により、基材をタイトに保護します。
- 優れた透湿性により、寒冷地でも施工に適しています。
- 既調合なので希釈の必要がありません。

※ 塗装前の状態で明らかに雨掛りで著しい汚染が見られる場合や部分的に塗膜の劣化が見受けられる場合は、その部分にナノコンポジットシーラーⅡをあらかじめ塗装してください。

### 塗装仕様

- 下地のパターンを変えない場合(旧塗膜の劣化が軽度な場合)
- 窯業系サイディングボードの塗り替え(旧塗膜の劣化が軽度な場合)

工程	使用塗料	希釈割合 (kg/缶)	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗面積 (m <sup>2</sup> /缶)	塗装間隔 (23°C)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。								
下塗り	ナノコンポジットシーラーⅡ 15 kg	既調合	ハケ・ローラー	1	0.1 ~ 0.2	75 ~ 150	—	2h 以上	—
上塗り	ナノコンポジットW 15 kg	0 ~ 0.8 (清水)	ハケ・ローラー	2	0.12 ~ 0.18	42 ~ 63	2h 以上	—	24h 以上

※雨水が集中して流れる箇所は(躯体を保護するために)、あらかじめナノコンポジットシーラーⅡでタッチアップした後、再度全面にシーラーを塗装してください。  
 ※下地のテクスチャーパターンにより、上塗り3回塗りを必要とする場合があります。  
 ※塗付量に清水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。  
 ※裏面のナノコンポジットフィラーNの注意事項も参照ください。  
 ※白華現象(エフロレッセンス)の可能性がある場合は下塗りにリフレッシュサフェーサーエポを塗装して下さい。

### 模様をつける場合

工程	使用塗料	希釈割合 (kg/缶)	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗面積 (m <sup>2</sup> /缶)	塗装間隔 (23°C)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。								
下塗り	ナノコンポジットシーラーⅡ 15 kg	既調合	ハケ・ローラー	1	0.1 ~ 0.2	75 ~ 150	—	2h 以上	—
中塗り	ナノコンポジットフィラーN 16 kg	0.2 ~ 0.7 (清水)	砂骨ローラー	1	0.8 ~ 1.2	13 ~ 20	—	16h 以上	—
		0.5 ~ 1.0 (清水)	中毛カールローラー		0.3 ~ 0.5	32 ~ 53			
上塗り	ナノコンポジットW 15 kg	0 ~ 0.8 (清水)	ハケ・ローラー	2	0.12 ~ 0.18	42 ~ 63	2h 以上	—	24h 以上

※雨水が集中して流れる箇所は(躯体を保護するために)、あらかじめナノコンポジットシーラーⅡでタッチアップした後、再度全面にシーラーを塗装してください。  
 ※下地のテクスチャーパターンにより、上塗り3回塗りを必要とする場合があります。  
 ※塗付量に清水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。  
 ※旧塗膜の劣化が少ない場合は、ナノコンポジットシーラーⅡを省くことができます。  
 ※裏面のナノコンポジットフィラーNの注意事項も参照ください。  
 ※白華現象(エフロレッセンス)の可能性がある場合は下塗りにリフレッシュサフェーサーエポを塗装して下さい。

### 荷姿

ナノコンポジットシーラーⅡ

15 kg

4 kg



MIZUTANI  
NANOTECHNOLOGY

水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL 06-6391-3151  
東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・仙台・札幌